

春爛漫の今日の佳き日に、希望に満ちた新入生の皆さんをお迎えして、入学式を挙げて
きますことは、私たち教職員一同にとりまして大きな喜びであります。

本日ここに、大阪府立緑風冠高等学校第10回入学式を挙げていたしましたところ、本校
PTA会長 森本 恭子 様を始めとするご来賓の方々、並びに多くの保護者の皆様のご
列席を賜り、高いところからではございますが、厚くお礼申し上げます。

ただいま入学を許可いたしました283名の新入生の皆さん、入学おめでとう。皆さん
の入学を心から祝福し、歓迎いたします。

本校は、基礎学力の充実と進路実現の力を育む普通科総合選択制の学校として、伝統あ
る大阪府立大東高校と南寝屋川高校を再編統合して、平成18年に開校しました。

そして皆さんは、記念すべき10期生となります。

「緑風冠」という校名には、緑豊かな自然環境に恵まれた地で、さわやかに吹く風「緑
風」が地域に希望をもたらし、校章のモチーフとなった若葉に象徴される未来ある高校生
が育っていくという願いを込めています。

この若い学校を盛りたて、輝かしい歴史を作り上げていくことが緑風冠に集う私たちの
使命であり、そして、その原動力になるのは君たちです。主役は君たちです。

そこで、入学に際して、新入生の皆さんに、私から3つの希望を申し述べます。

第1は、「自ら学ぶ意欲と態度を持ってほしい」ということです。変化の激しい現代を生
き抜くために、私たちは、生涯にわたって自ら学び続けなければなりません。その基礎を
高校の3年間でしっかりと固めてください。

第2は、「自分の取り柄を伸ばしてほしい」ということです。これから我が国がますます
必要とする人材は、どこか、何かで、長所を持つ人であり、それを生かして創造する個性
だと思っております。

第3は、「よき友人になってほしい」ということです。高校時代は友人を作る好機であり、
そこで生まれた友情は、皆さんの一生の宝ものになるものと思います。お互いが信頼し、

支えあえる関係を築いてください。

積極的にチャレンジして、長所を伸ばし、いい仲間作りをしてほしいと思います。

さて、大阪府教育委員会では「共に学び、ともに育つ」教育を進めてまいりましたが、本年度より、新設された「むらの高等支援学校」の共生推進教室が本校にも設置され、ここに3名の仲間が入学しました。3名の生徒は、火曜日は「むらの高等支援学校」で就労について学びますが、それ以外は緑風冠高校の生徒として、一緒に授業や行事や部活動を行います。

戦後すぐに近江学園を創設し、障がいのある子どもたちの教育と福祉に一生をささげた糸賀一雄さんは、「この子らを世の光に」という言葉を残しました。本校でも、共生推進教室のことを「ヒカリ」の教室と呼ぶことにしました。共生推進教室の3名だけでなく、今日ここに集う283名の生徒全員が、光輝く光源となることを願っています。

結びにあたり、保護者の皆様、改めてお子様のご入学を心よりお祝い申し上げます。私たち教職員一同、お預かりしたお子様一人ひとりの夢の実現に向け、全力を尽くして教育に取り組む所存でございます。各家庭におかれましても、本校の教育方針にご理解を賜り、ご協力いただきますようお願い申し上げます。またお気軽に学校にお越しいただき、PTA活動や学校行事にも積極的なご参加をお願いいたします。

最後に、新入生の皆さん、今日の喜びを忘れず、健康で、有意義な高校生活を送ることを心から期待しています。

以上をもちまして、私の式辞といたします。

平成27年4月8日 大阪府立緑風冠高等学校長 井上 慎一